人との間隔はできるだけ2メートル空けましょう。「密閉」「密集」「密接」を避けましょう。こまめな手洗いや咳エチケットを心がけましょう。

年金

病気やけがで障害が残ったら…障害基礎年金の相談を

病気やけが（傷病）で障害を負い、生活や仕事などが制限されるなど、一定の要件に該当する場合は、請求に基づいて日本年金機構が審査し障害年金を支給します。

その傷病で初めて診察を受けた日（初診日）が

●国民年金加入中（20歳前または60歳以上65歳未満の加入していない期間も含む）であったとき⇒「障害基礎年金」

●厚生年金加入中であったとき⇒「障害厚生年金」を請求できます。

「障害基礎年金」について相談する際には、請求の対象となる傷病名や、その傷病の初診日と医療機関名、現在までの受診歴などを事前に確認してください。

※「障害厚生年金」に該当する方は、青梅年金事務所に相談してください。

☎0428－30－3410

■年金相談を利用してください

市の年金相談は、毎週月～水・金曜日の午前9時～正午、午後1時～4時に行っています（年末年始・祝日を除く）。事前に予約の上、お越しください。

※内容によっては、青梅年金事務所を案内する場合があります。

申込み・問合せ　市民課高齢医療・年金係㊥140

調査

多文化共生に関する実態調査

羽村市と福生市が設置する「ふっさ・はむら多文化共生事業協議会」では、多文化共生に関する実態調査を行います。市内に住む日本人と外国人との共生に関する課題の解決に向けた事業を検討・実施することを目的とした調査です。

調査票が届いた方は、回答にご協力をお願いします。

調査対象　市内在住で満20歳以上の日本人男女1000人、外国人男女500人

※日本人向けの調査票と外国人向けの調査票は内容が異なります。

※外国人向けには、日本語の調査票と国籍に応じた言語の調査票を送付します。

調査方法　郵送による送付・回答

抽出方法　住民基本台帳からの無作為抽出

調査期間　10月上旬～10月31日㈯

問合せ　ふっさ・はむら多文化共生事業協議会事務局（羽村市事務局…地域振興課市民活動センター係㊥632）

廃棄物受入れ

宮城県大崎市の災害廃棄物の受入れ継続＝西多摩衛生組合＝

昨年の台風第19号に伴う風水害により、宮城県大崎市で発生した災害廃棄物について、6月から7月にかけて西多摩衛生組合で受入れを行いましたが、今なお、自圏域での処理が困難な状況が続いていることから、宮城県から東京都へ受入量の変更（増量）要請がありました。

このことから、特別区長会、東京都市長会、東京都町村会、宮城県大崎市、東京都、宮城県の6者で「令和元年台風第19号に伴う災害廃棄物の処理に関する協定書の一部を改正する覚書」が締結され、引き続き西多摩衛生組合において、次のとおり受け入れていくこととしました。

ご理解をお願いします。

支援などの内容

①支援先　宮城県大崎市

②追加支援期間　10月初旬～11月末日（土・日曜日を除く）

③受入廃棄物　稲わら（災害廃棄物）

④追加受入量　約110トン

既受入量　268・64トン

受入総合計　最大400トン（追加受入前360トン）

問合せ　生活環境課㊥204

はむら家族プロジェクト

はむら家族「愛情キュッとぎゅ～っとはむら」～東京で子育てしやすいまち～

愛情はむら

羽村市で子育てを楽しんでいる「はむら家族」に登場していただいています。今回は「鈴木さんファミリー」です。

【撮影場所】かやの実保育園

明日香さん（ママ）から一言

長女がお世話になっているかやの実保育園。先生が親身になって話を聞いてくれ、本当にありがたいです。

保育園や児童館などでの未就園児向けのイベントが充実している羽村市。ファミリーサポートや赤ちゃん休憩室など地域で子育てを支え合う制度もあり、子育てしやすいまちを実感します。車ですぐに都心へ出ることができるし、圏央道や中央道へのアクセスが良いため、帰省や週末のレジャーにも便利です。

※「東京で子育てしやすいまち」羽村市の魅力やはむら家族の写真・コメントを市公式PRサイトで公開しています。「愛情はむら」で検索してください。

問合せ　広報広聴課シティプロモーション係㊥342

市内製造業者　経済産業省「グローバルニッチトップ企業100選」に選ばれる

羽村市内で製造業を営む株式会社電子制御国際が、経済産業省による2020年度版「グローバルニッチトップ企業100選」に選定され、9月9日、羽村市長を表敬訪問しました。

「グローバルニッチトップ企業100選」には、世界市場のニッチ分野で勝ち抜いている企業や、サプライチェーン上の重要な部素材などの事業を有する全国の優良企業113社が選定されています。

問合せ　産業企画課㊥667

▶中村代表取締役と並木市長

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。

問合せ　自然休暇村　☎0120-47-4017（良いな 自然はいいな）
携帯からは　☎0551-48-4017

10月の休館日　14日㈬、15日㈭

ハッピーチャレンジ

「10月が誕生月の方」対象のガラポン抽選会。休暇村で使えるお得なチケットが当たります。チェックイン時にフロントでチャレンジ！

焼き芋体験

焼き立てホカホカ、北杜市産のさつま芋をおやつにどうぞ。

日　時　10月17日㈯午後2時～

会　場　自然休暇村キャンプファイヤー場

※雨天時はレクリエーションホールの暖炉

定　員　10人（予約が必要です）

費　用　1人500円（税込）

★周辺情報はウェブサイトで　羽村市自然休暇村

リサちゃんといくるちゃんからのお願い！〈ごみを出す時はわかりやすい場所に！の巻〉

問合せ　生活環境課㊥204